



石山寺の秋月祭

糸賀三雄氏生誕 100年の節目

共感し、称えあえる滋賀に

いろいろな個性をもった人が、その人らしく多様に生きられるのが真の豊かな社会だといわれています。私は、養護学校の保護者の話を聞いて、当事者も家族も胸をはって暮らせる共生社会を目指して質問しました。



Q 障害者の母親もあらゆる場で活躍できるようにすることが、ひいては障害者のかかえている問題の理解者を広め、相互理解を深め、解決策を早める事に通じるのではないかと。障害者にはもとより、障害者の家族の方へ支援策の拡充が求められているが、どうか。

A **知事** 乙武洋匡さんが講演の中で、「自分が生まれて最初に、母親がかわいいと受入れてくれた。自分は歓迎されて生まれた。」と強く言っておられました。ないものを嘆くのではなく、ある機能で生きていくということを大変強く伺いました。

母親の育児にかかる苦労や負担を少しでも軽減することにより、母親の活躍が推進できれば、障害者やその家族だけでなく、社会全体として課題に取り組む機運も更に醸成されていくものと考え、共生社会の実現にとって大変重要です。



Q 養護学校への通学には、母親の方が多く関わっておられる。母親たちは、顔見知りになり、よく喋り、その中で、共感したり、知恵を分かち合ったり、輪が自然に広がっているのに比べ、父親はそのようなチャンスが少なく、心をあわせられる場に恵まれていないのではないかと思います。

質問をする 沢田議員



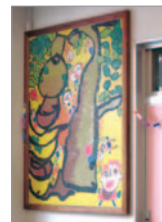
この世に生まれてきたら、親の胸に抱きかかえてもらえる存在として、すべての子どもが迎えられるように

1 人権啓発の観点から、**2** 生まれ出た子どもはすべて、保護者が対等に協力しあって育てられるよう男女共同参画の観点から、これからのようにされるか。

A **部長** **1**「人権尊重の社会作り条例」に則り、あらゆる場でいろいろな機会に、効果的な啓発や、相談体制の充実などに取り組んでおり、これからも引き続き粘り強く取り組んでいきます。**2** 仕事はもちろ

ん、子育てや介護に、自分の希望するバランスで展開できるように、経済団体なども連携して、男女が協力し合っていくための機運醸成に努めます。

Q 学校は、いろいろな子どもたちがともに学びあい、経験を積み重ねられる場、これが最も大切な教育環境であり、地域の財産であると考えられる。障害のある子どもも共に学び合うことについて、教育長の所見を伺う。



A **教育長** 可能な限り、障害のある子どもと無い子どもがともに教育を受けられるように配慮することにも、教育の内容および方法の改善や充実を図るインクルーシブ教育の推進が大切であると考えています。教員の特別支援教育に関する研修を図り、障害の有無に関わらず多様な学びの場を柔軟に選択できるように努めます。

Q 医療的ケアの必要な子の通学問題を、教育委員会だけでなく福祉部門、市町とも連携して改善する方向に進んだことに、大きな期待を寄せられている。支援方策をたて、保護者の精神的ゆとりと、安心できる状況を一日も早く望まれているが、その進捗状況について伺う。



A **教育長** 個々の子どもによって医療的ケアの内容や、体調が日々違うことなど、送迎については、教育だけでは担えないものがあり、保護者の負担を少しでも軽減する方法を議論しています。秋頃には研究会議の中間報告を取りまとめます。

県議会控室へ、気軽に越しください。
直通電話 077-5288-4057

会派調査

8/21

**経済産業省
資源エネルギー庁を
訪問**

原発に変わる再生可能エネルギーの可能性が見直される中、地域の地勢や資源を最大限活かした安全で安心なエネルギーが確保できるように、総合的に強力な施策展開を要望した。

●「地産地消型」「地域分散型」エネルギーの創出支援

●固定価格買取制度のH27年度以降の見直し

●災害時避難所となる公的施設への導入支援



8/21・22

**群馬県主に森林政策を
テーマに研修**

国内で3番目の木質バイオマス発電所をもつ「吾妻バイオパワー」を訪問。固定買取制度が始まった2011年9月から営業運転を開始。発電出力13,600kW、年間送電量8,500万kW（一般家庭に換算した場合、約24,000戸分の年間電力使用量に相当）。地域資源を活かしたエネルギーの可能性などを伺った。

群馬県庁にて、「バイオマス又発電」「ホットスポット対策」、「外国籍の子どもに対する教育」、「県議会を年3会期制としたこと」について

研修。先進的な取り組みで大変参考になった。



（株）桐生林業の方と林業の活性化について意見交換。今後の森林政策の方向性など、実態に基づいた率直な意見を伺った。

平成24年度 決算特別委員会

10/21
~28

清水議員と駒井議員が、皆さんの納めた税金などがどのように使われたのかをチェックしました。

一般会計 ● 歳入 4,897億 2,788万円
決算額 ● 歳出 4,847億 6,891万円

13特別会計 ● 歳入 1,998億 614万円
決算額 ● 歳出 1,964億 7,144万円

一般会計 歳入・県債残高(借金)・基金残高(預貯金)

